

# 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名 : 消火設備用消火薬剤 第3種浸潤剤等入り水 鑑剤第 14～1 号  
整理番号 : WA-SJZ-004(4)  
会社名 : 日本ドライケミカル株式会社  
住所 : 〒135-0091 東京都港区台場 2-3-1 トレードピアお台場  
担当部門 : 技術部 (TEL:03-3599-9505 Fax:03-5530-3584)

## 2. 危険有害性の要約

危険有害性の分類

最重要危険有害性及び影響 : 該当しない。

特定の危険有害性 : 通常の使用方法では有害性なし。

## 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分: 混合物

化学名または一般名	含有量(%)	化学式	官報公示番号	CAS No.
リン酸塩	—	—	—	—
硫酸塩	—	—	—	—
尿素	—	(NH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> CO	2-1732	57-13-6
界面活性剤	—	—	—	—

## 4. 応急措置

吸入した場合 : 被災者を直ちに新鮮な空気のある場所に移動させ、安静にする。  
必要に応じて医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合 : 直ちに多量の水で洗い流し、痛み等の症状が出た場合、必要に応じて医師の診察を受ける。

眼に入った場合 : 直ちに被災者のまぶたを開いて清浄な水で 15 分以上洗浄する。  
必要に応じて医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合 : 意識がある場合、水で良く口の中を洗浄し水を大量に飲ませ医師の診断を受ける。意識がない場合、口から何も与えてはならない。

## 5. 火災時の措置

該当しない(本製品は消火剤である)。

## 6. 漏出時の措置

飛散拡大防止措置を図り、回収する。

薬剤が附着した箇所は流水で良く洗い流す。

薬剤及び洗浄水が下水、河川等に流出し、環境への影響を起さない様に注意する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 取扱いは換気のよい場所で行う。

保護具を着用し、眼、皮膚接触を防ぎ、風上で作業する。

取扱い後、使用した保護具、手、顔などを良く洗う。

保管 : 雨水、直射日光が当たらない冷暗所に保管する。

密栓し、正立状態で保管する。

大きな振動や衝撃を与えるなど、乱暴に取扱わない。

## 8. ばく露防止及び保護措置

呼吸器の保護具	: 必要に応じ、防毒マスク、簡易防毒マスク等を使用する。
手の保護具	: 必要に応じ、保護手袋等を使用する。
眼の保護具	: 必要に応じ、保護眼鏡等を使用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

外観	: 無色透明 液体
臭い	: 特異臭
比重	: 1.15 (20°C)
凝固点	: -20.5°C
pH	: 6.7 (20°C)
沸点	: 102°C
引火点	: なし

## 10. 安定性及び反応性

火災爆発等の危険性なし。

## 11. 有害性情報

急性毒性等について詳細な知見及び有害性情報なし。

## 12. 環境影響情報

窒素、リンを含有するので、閉鎖性水域では水質の富栄養化をもたらす。

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物は適切な保護具を使用し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法」等の地域条例を含む関連諸法令に従って行うか、又は許可を受けた廃棄物処理業者に委託して処理する。汚染容器・包装を処分する場合は、内容物を完全に除去した後に行うこと。

## 14. 輸送上の注意

輸送前に容器が密栓されているか、又、液漏れがないか確認する。乱暴に取扱って、容器を破損させることのないように注意する。

## 15. 適用法令

消防法	: 非該当
労働安全衛生法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
その他	: 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 (PRTR法) に該当しない。

## 16. その他の情報

本安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS 中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用してください。また、当社は SDS 記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保障するものではありません。